

1. 町割案
2. 町名について
3. 「入谷」をそのまま使用しない理由について
4. 最終案

1. 町割案

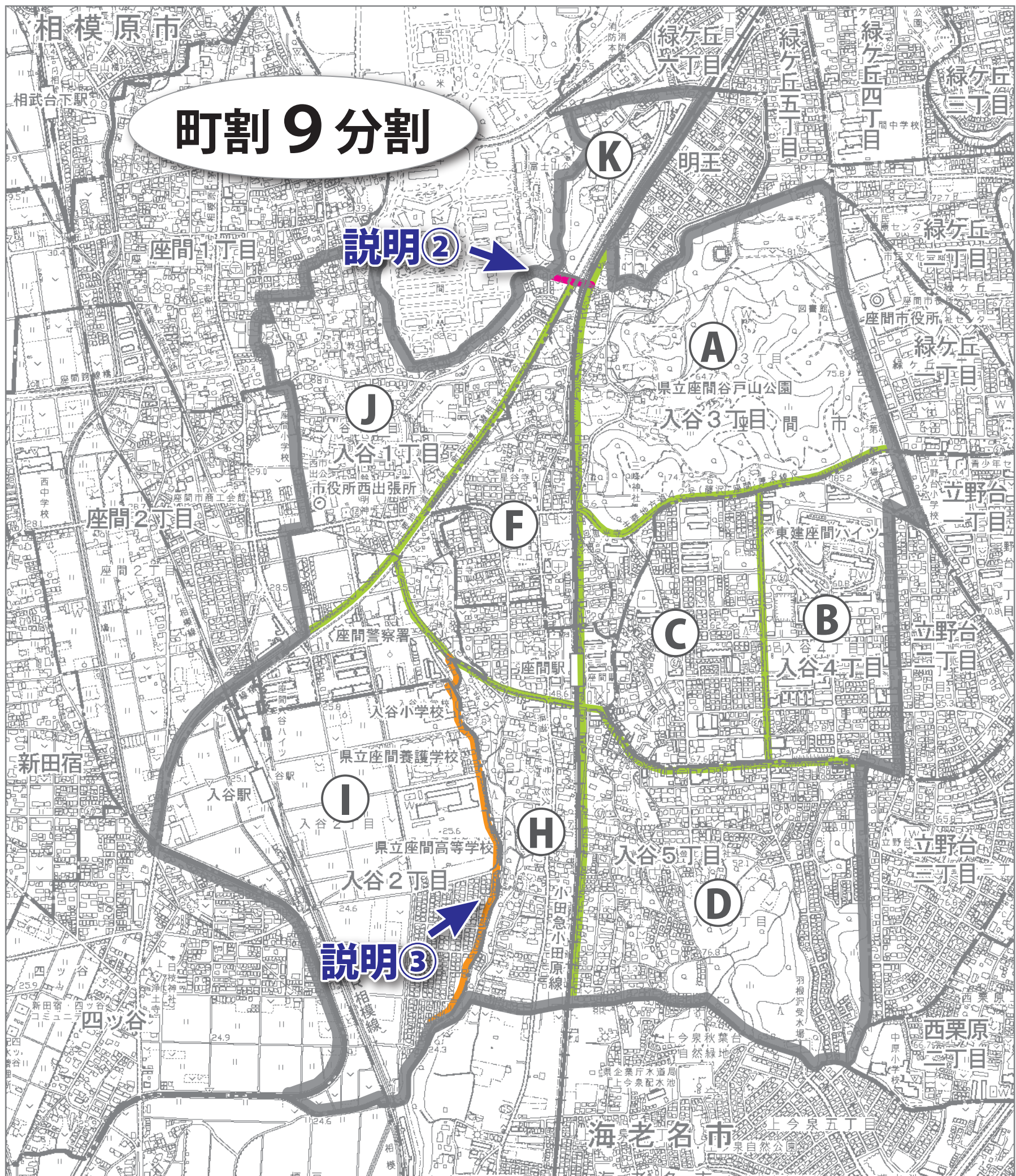
町 割 案

説明① 町を鉄道、幹線道路などで大きく分割。

説明② 町の形として細長くなるため、ここで割る。

説明③ 勾配があり、ある程度東西に分けられること、また、旧町界があることから、ここで割る。

入谷地区全体図



2. 町名について

●町名について

下記のアンケートを実施。

問1. 新しい町名について、下記の「案1」・「案2」のうち、良いと思われる案をお選びください。

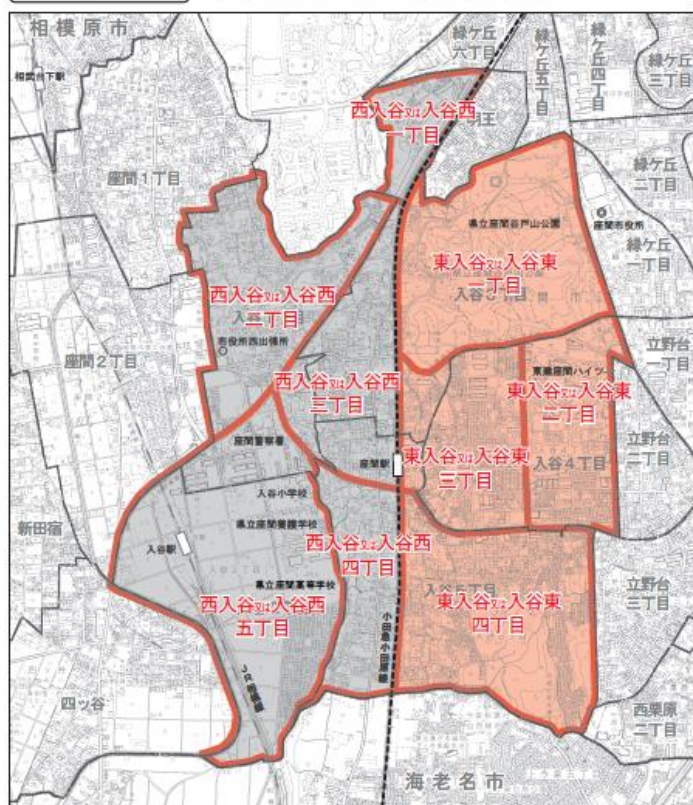
案1・案2以外の町名案やご意見があれば「自由記入」欄にご記入ください。

問2. (問1で「案1」又は「案2」を選んだ場合だけお答えください。)

下記の案1・案2の新しい町名について、「東入谷〇丁目・西入谷〇丁目」と「入谷東〇丁目・入谷西〇丁目」のいずれが良いかをお選びください。

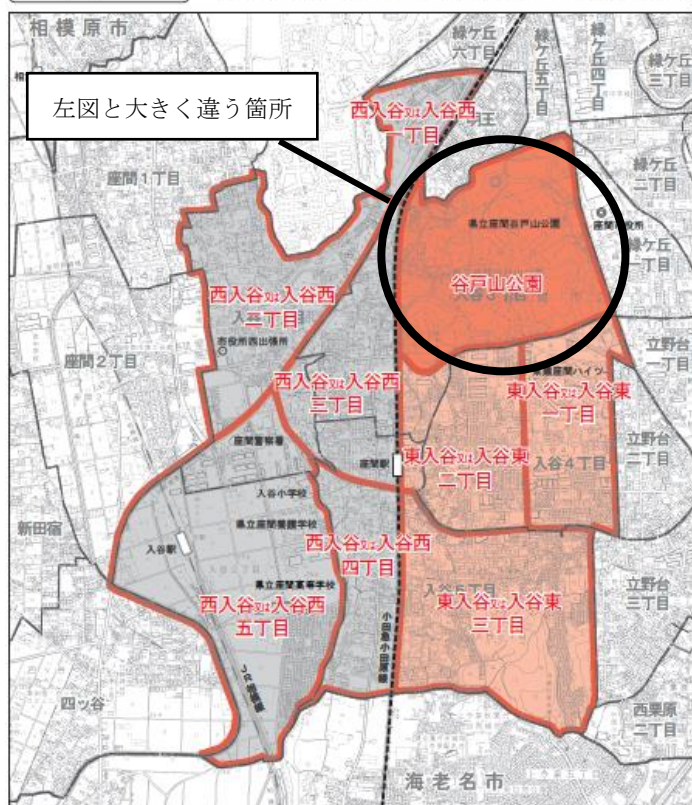
案1

(入谷を東西の2つに分ける案)



案2

(案1に谷戸山公園を加えて、3つに分ける案)



(全体) 配布数 8,855 件。返信数 2,376 件。回収率 26.8%

・問1について

	案1を選んだ 方の件数	案2を選んだ 方の件数
入谷地区全体	948	1169
小田急線より東側	487	787
小田急線より西側	425	336
入谷3丁目(東)	51	41
入谷4丁目	281	505
入谷5丁目(東)	155	241
入谷3丁目(西)	114	83
入谷5丁目(西)	96	90
入谷1丁目	149	127
入谷2丁目	66	36
住所未定	36	46

※東西について

小田急線を軸に東西に分けています。

全体及び小田急線より東側の多くの地区では、案2(右図)を選んだ方が多く、一方、小田急線より西側では、全ての箇所案1(左図)を選んだ方の件数が上回っており、また、実際の町名が「谷戸山公園」となり得る入谷3丁目(東)では、案1(左図)を選んだ方の件数が上回っている。

自由意見では、町名を「谷戸山公園」にすることについて、「公園をアピールできる」「斬新ですばらしいアイデア」「町名が長い」「公園に住んでいる(浮浪者)イメージ」「そこ(町名が「谷戸山公園」となる)に住んでいる方の意見で決めるのがいいのでは」などの意見がみられた。

・問2について

	「東入谷」「西入谷」 を選んだ方の件数	「入谷東」「入谷西」 を選んだ方の件数
入谷地区全体	527	1626
小田急線より東側	343	954
小田急線より西側	116	609
入谷3丁目(東)	21	71
入谷4丁目	240	560
入谷5丁目(東)	82	323
入谷3丁目(西)	42	157
入谷5丁目(西)	39	149
入谷1丁目	63	218
入谷2丁目	22	85
住所未定	18	63

こちらの設問では、「東西」を後ろに付け、「入谷東」「入谷西」とする案が、全ての箇所において上回っている。

自由意見では、「慣れ親しんだ地名は頭に来るべき(入谷が先に来るべき)」「入谷の東、入谷の西であるので東西は後ろに来るべき」と「東西」を後ろに付けることへの意見が多く見られたが、一方「間違わないように、書き忘れないように東西は頭に付けるべき」との意見も複数あった。

※東西について

小田急線を軸に東西に分けています。

なお、今回のアンケートでは、案1と案2以外で町名案があれば、自由記入欄に記載することとなっており、他の町名案を記載していた件数は約110件。「入谷」をそのまま残す案や「星の谷」「皆原」「鈴鹿」「羽根沢」「谷戸山」などの小字を地名とする意見が、この中では多くみられた。

3. 「入谷」をそのまま使用しない理由について

●「入谷」をそのまま使用しない理由について

「入谷」の町名を何も変えないままだと、一瞥しただけでは容易に判断が出来ないが、例えば、東西を使用すれば、実施前と実施後の判断は容易。

(例)

「入谷」のまま

実施前（現在）		実施後
入谷 3 丁目 1 2 3 4 番地の 5	→	入谷一丁目 1 番 2 号
入谷 4 丁目 1 2 3 4 番地の 5	→	入谷三丁目 1 番 2 号

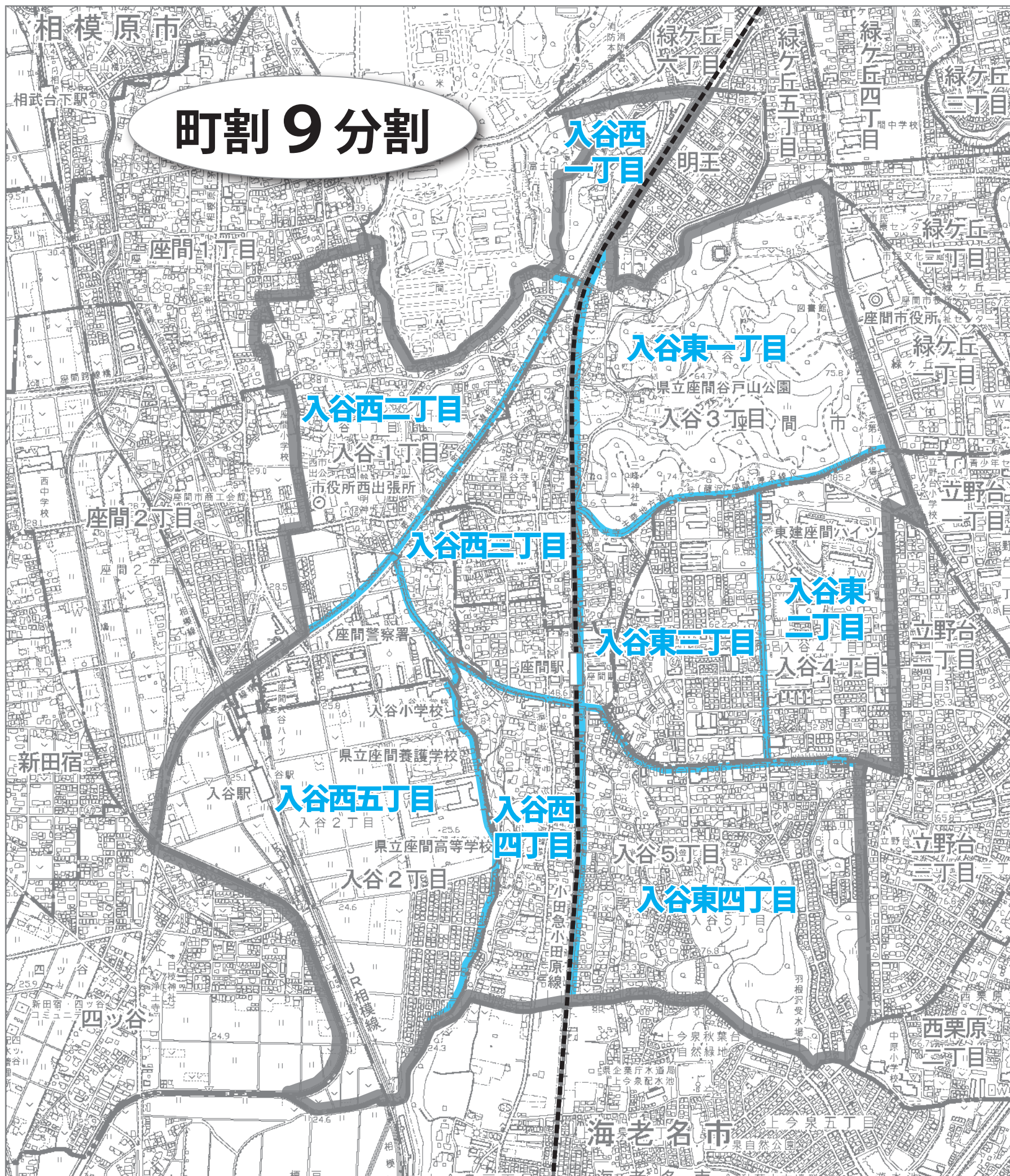
「東西」を使用する

実施前（現在）		実施後
入谷 3 丁目 1 2 3 4 番地の 5	→	入谷東一丁目 1 番 2 号
入谷 4 丁目 1 2 3 4 番地の 5	→	入谷東三丁目 1 番 2 号

4. 最終案

最終案

入谷地区全体図



小田急線より西側の地区
平成32年2月実施予定



小田急線より東側の地区
平成31年2月実施予定